

七尾みなと ロータリークラブ



クラブテーマ「ブラッシュ アップ ロータリー」 <姉妹クラブ> カーメル・バイ・ザ・シー RC
<友好クラブ> あづみ野 RC

第 1409 回例会 2016 年 3 月 15 日 (火) 12:30 開会点鐘 於 番伊 ロータリーソング「我等の生業」

新会員卓話 長坂和人 会員

第 1408 回例会(3/8)報告
進行：徳永 SAA

◎開会点鐘

◎会長挨拶 松井 聡 副会長

今日は木下会長が議会でため不在のため替わってご挨拶します。4 日は中越年度の交換留学生エミリーさんの歓迎会が行われました。とても有意義で楽しい歓迎会になりました。参加されたメンバーとホストファミリーの皆さん有難うございました。また 6 日の七尾 6 クラブボウリング大会に参加の皆さんホストクラブとしてのお世話有難うございました。

今日は三井パスト会長の卓話です。これまでチャーターメンバーパスト会長の卓話でいろいろな苦労話やロータリーに対する思いを聞いて、たくさんの先輩会員の努力のおかげで今のみなとロータリーがあるのだと思います。私たちも頑張らないといけないなあという思いがします。まずは地区研修協議会に参加して勉強してきましょう。

◎幹事報告 寺田 副幹事 別紙配布

◎出席報告 奥井 出席小委員長

会員総数 46 名(内、出席規定適用の免除者 3 名) 出席者 29 名
メイク 3/6 七尾 6 クラブ 親睦会(ボウリング大会):
木下敬夫、山田、中越、魚岸、桑原、戸田、姥浦敏明、
鳥畑、中出、田中、茶谷、奥井

◎ニコニコ箱紹介 長 クラブ奉仕委員

木下敬夫 七尾市議会本会議につき、欠席します。

三井パスト会長卓話よろしくおねがいします。

山田 三井パスト会長、卓話ごくろうさまです!!

今井 三井さん宝石のように明るく輝くお話をお願いします。

長田 三井さん卓話楽しみにしています。

徳永 今日は暖かい陽気となりました。三井さん、クラブ設立当時のなつかしい卓話お願いします。

三井 ゆっくりお食事、ゆっくりくつろいで下さい。

魚岸 久しぶりにボウリングを楽しみ、賞もいただきました。三井さん卓話ありがとうございます。

桑原 三井さん久しぶりの卓話楽しみです。先日のボウリング大会、いまだに筋肉痛なのが不思議です。それなりに楽しめました。

姥浦敏明 先日のボウリング、皆さんお疲れさまでした。足腰が痛いです。三井さん卓話ありがとうございます。

姥浦昭二 息子の結婚祝い有難う御座いました。三井さん、七尾みなとクラブのなつかしい思い出話を聞かせて下さい。

間蔵、中越、中野、戸田、松井、山本勝義、西野、岡崎、奥井 三井さんの久しぶりの卓話楽しみです。

茶谷 今週末いよいよマラソン大会です。皆様ボランティアご苦労様です。本日は三井様、よろしくお願ひいたします。

長 先週、大腸ポリープを急遽切除することになり、欠席しました。2 年間でそこそ大きく育ててしまいました。毎年の検診が大切ですね。

3/8 日計 26,000 円 累計 988,500 円

◎増田事務局員より通夜葬儀御礼挨拶

◎会員卓話 三井清壮 パスト会長

私は、七尾ロータリークラブから七尾みなとロータリークラブへの移籍者の一人です。七尾みなとロータリークラブの移籍者の人数、またチャーターメンバーの人数、その時の出来事等は山本敏久パスト会長、姥浦昭二パスト会長の先日の卓話の中で詳しく述べられておりますので、ここでは割愛させてい

月	日	曜	プログラム	週報担当
3	15	火	新会員卓話 長坂和人 会員	高橋
3	22	火	休会④	—
3	29	火	ゲスト 七尾税務署 署長 東 栄一 氏	辰田
4	5	火	会員卓話 須曾 茂 パスト会長	井田
4	12	火	新会員卓話 浜田雅文 会員	伊藤

創立1986年6月15日
RI 認証1986年6月26日
【国内第1721】

会 長 木下 敬夫
副 会 長 木下 徳泰
副 会 長 松井 聡
幹 事 中出 信行
広報ニューメンバー委員長 岡崎 敬規





たきます。山本さん、姥浦さん両先輩共わかりやすくお話されたので私自身話のネタがないのが実状です。それでも昔の記憶をたどりながら話をさせていただきます。

七尾ロータリークラブへ入会した当時、今も忘れられない出来事は服装を注意された事です。ジャンパーでノーネクタイの姿で例会に出席し、先輩会員から指摘されました。今から思うと歴史を感じさせられます。

私がこの場で会員の皆様にお話したい事は、七尾みなとロータリークラブの誕生までの過程は大変な苦勞の連続だった事です。当時、七尾ロータリークラブのメンバー数も80名余りとかなり多く、新しいクラブを創ろうという事になり、会員多数の賛成で話が前へと進みました。そこでは誰に新しいクラブへ移籍してもらおうかが大議論になったことを覚えています。

今でも政治などによく言います総論賛成各論反対の様な事です。その中でも自分から積極的に「新クラブへ移籍します。」というメンバーも1、2名いました。移籍するメンバーが足りないので、当時七尾ロータリークラブの重鎮会員の浜田戌太郎パスト会長、高沢英一パストガバナー、特別代表の坂本さんが移籍に熱心に動いてくれました。各会員のお宅へ訪問し、自ら頭を下げて移籍の勧誘を行ったと聞いています。

高沢さんも私の家へ2回話をされにおいでました。その時かなり迷い、私の推薦者である宮川常五郎(梅屋)さんにも相談しました。宮川さんもいろいろ事情をご存じで、「自分で判断しなさい」との事でした。最終的に新クラブに移籍するという事は、ゼロからの出発ですから不安でした。それでも努力の甲斐あって、移籍メンバーも決まり、新クラブの会長予定者の佐々木鐵牛さんのお寺「長福寺」に集まり、決起集会のような集まりを数回しました。その時に前回参加したのに今回参加しない会員がいて後で聞いたら「移籍を辞めた。」という事も何回かありました。

いろいろな苦勞の末、ようやく誕生したのが、今の「七尾みなとロータリークラブ」です。最初の事務局は、七尾ロータリークラブの事務局に居候させ

ていただき、いろいろと指導を受けながら出発しました。そして今の事務局に移り、初代、2代目と佐々木会長・姥浦幹事で2年間運営をして頂きました。この2年間で「七尾みなとロータリークラブ」の基礎を築いてくれたと感謝しています。

3代目は山本敏久会長と私の幹事で務めさせていただきました。私自身、幹事は姥浦さんのお陰で大変やり易かったです。当時は、対外事業よりも対内事業という事で、内部充実の事業が主でした。

今日は、主に誕生時の出来事を話しましたが、先ほど話した通り大変な「難産」でした。昔から「難産の子は育つ」と言います。多分、県内のどこのクラブよりも明るく活発で、一番育っていると思います。

私もこのクラブに入会して良かったと思います。どうか皆様もこのクラブに入会したことに誇りを持って活躍して頂きたいと思います。

◎閉会点鐘

〔週報担当:浅野〕

エミリーさん来尾歓迎会(3/4)



七尾6クラブ親睦ボウリング大会(3/6)



次回予告

3月22日(火) 休会

3月29日(火) 12:30開会点鐘 番伊

ゲスト 七尾税務署長 東 栄一 氏

今週の例会担当者: 森、徳永、長、長坂 (3/15)

次週の例会担当者: 田中、松野、藤本、姥浦敏明、中越 (3/29)